

2016. 6. 16 教授会議事要旨

赤門総合研究棟 5 階センター会議室

開 会：13時00分

閉 会：14時00分

出 席：27名

前回教授会（2016.5.19）議事要旨は、確認の上、原案どおり了承された。

通知報告事項

1) 所内事情

所長から、別紙1に基づき客員研究員について報告があった。

2) 所外関係

所長から、前回教授会以降の全学及び学外の情勢について報告があった。

3) 所内関係

所長から、前回教授会以降の所内情勢について報告があった。

① 諸報告

a. 今年度の行事

所長から、以下のとおり、今年度の行事予定について説明があった。

サマーセミナー（8月4日（木））講師：佐藤香教授、近藤絢子准教授、石田賢示准教授

ホームカミングデー（10月15日（土））講師：工藤章名誉教授 タイトル：「ドイツ・EUの通商政策と東アジア」

社研の周年事業（2017年2月14日（火））午後

b. 2016年度科学研究費助成事業の新規採択〔資料8〕

所長から、資料8に基づいて、ヒアリングの結果、基盤Sが新規に採択されたことについて報告があった。

c. 科研費の使用について

所長から、「調整金」を利用した科研費の次年度使用について、説明があった。

d. 第9回諮問委員会議事要旨について〔資料9〕

所長から、資料9に基づいて、3月29日（木）に自己点検の一環として開催し、この度議事要旨が完成したこと。今後年報に掲載される予定である旨の報告があった。

②海外出張〔報告・変更・取消〕〔別紙2〕

所長から、別紙2のとおり報告があり、間違いや漏れなどがあれば庶務担当に連絡願いたい旨の連絡があった。

各委員会の報告

1) 予算委員会

委員長から、7月7日（木）に4月以降、新年度に入って配分された予算の対応についての予算委員会を開催予定であることについて連絡があった。

2) 研究戦略委員会〔資料10〕

副委員長から、①前回報告した周年事業の枠組が資料10のとおり内定したこと。②社研セミナー

一の開催報告と予定。③所内プロジェクト支援経費について1件申請があり、承認したこと。以上3点について報告等があった。

所長から、新学内予算配分システムの第3次配分の結果や教員の定期的評価、部局の業績評価について議論を重ねていることについて報告があった。

3) 研究倫理審査委員会 なし

4) 全所的プロジェクト研究運営委員会

委員長から、①ワークショップの開催報告と予定。②ホームページを開設したこと。その中で毎月、危機対応に関わるエッセイを掲載予定であること。③所内限定開催であるワークショップの内容の公開について、ご意見があれば連絡願いたいこと。④7月8日(金)ー10日(日)に沖縄で国際会議を開催予定であること。以上4点について報告等があった。

5) 図書委員会〔資料11〕

委員長から、今年度から開始した専門図書費教員選定分上限申告制度の申告結果について資料11のとおりとなったこと。②4月から図書室に新たにデジタルフィルムスキャナーを導入したので利用希望者はカウンターに申出願いたいこと。③7月1日(金)に図書のシステムを刷新予定のため、7月半ばに2日間程度システムが停止予定であること。以上3点について報告等があった。

6) 新図書館に係る検討委員会

担当教員から、以前アジア研究図書館へ出しうる書籍等の最大冊数について回答済みであるが、今後、実際に出す書籍等についてさらなる精査が必要となってくるので、関連分野の先生にご協力願う必要がある。その際は協力願いたいことについて報告等があった。

7) 情報システム委員会

委員長から、6月14日(火)に複合機の入替えを実施した。これに伴い利用方法が変更になったので詳細は事務室まで確認願いたいことについて報告があった。

8) センター運営委員会〔資料12〕

担当教員から、資料12に基づき、拠点協議会、SSJDAへのデータ寄託公開状況、社会調査分野、計量社会分野、国際調査分野の活動について報告があった。

9) 現代中国研究拠点運営委員会 なし

10) 紀要編集委員会

委員長から、今年度リサーチシリーズは3枠空きがあり、募集期限は6月末となっているが、期限を過ぎても相談に応じるので積極的に応募願いたいことについて連絡があった。

11) SSJJ 編集委員会 なし

12) 広報委員会 なし

13) 東大釜石カレッジ運営委員会

担当教員から、①釜石カレッジが申請したプロジェクト支援経費20万円については、15万円に減額のうえ承認されたこと。②平成28年度末で東大釜石カレッジを終了することについての提案が認められたこと。③資料6に基づいて、平成30年度以降の東日本大震災に関する復興支援体制について説明があった。今後東日本に留まらず、対象を広げるべきとの意見もあり、継続審議し

ていくことについて報告等があった。

14) その他の所内委員会〔資料 13〕

担当教員から、資料 13 に基づいて、ベネッセ共同研究「子どもの生活と学び」2015 年調査に関して、7 月 17 日（日）に報告会を開催予定であること。これに関連したウェブサイト を 6 月 3 日（金）に開設したこと。各学会に報告会案内文の掲載をお願いしたこと。また 9 月に学会報告を予定していること。2016 年調査については 5 月 31 日（火）に開催された研究倫理審査委員会 で承認されたこと。ボード会議を 6 月 27 日（月）に開催予定であることについて報告があった。

15) 全学委員会 なし

協議事項 A

1) 客員研究員の受入

所長から、提案があり、承認された。

2) 客員研究員の期間変更・取消・修正等

所長から、提案があり、承認された。

3) 学外委員等の委嘱〔資料 14〕

所長から、資料 14 のとおり提案があり、承認された。

4) 奨学寄附金〔資料 15〕

所長から、資料 15 のとおり提案があり、承認された。

5) 共同研究の受入 なし

6) 受託研究の受入 なし

7) 各種研究員の受入・期間変更 なし

8) その他 なし

協議事項 B

9) 2016 年度人員配置

所長から、次のとおり提案があり、以下の①の追加、修正のうえ承認された。

① 委員会配置・室体制表〔資料 16〕

全所的プロジェクト運営委員会－研究戦略室

→ <修正> 全所的プロジェクト運営委員会－危機対応学支援室

② 部門配置 なし

③ 非常勤講師等〔資料 17〕

協議事項 C

10) 科研費での自著の買い上げによる献本について

所長から、科研費で自著を買い上げて献本することについては科研費の最終年度末の 6 か月前を目途として、所定の手続きをとることで認めてはどうかとの提案があり、承認された。

協議事項 D なし

雑件

- 個人情報の取り扱いについて
所長から、個人情報の取扱いについて留意すること。また問題が発生した場合には、迅速に報告、対応するように注意喚起があった。
 - 暑気払い（7月21日（木）教授会后）
-

次回教授会までの予定

所長から、次回教授会までの行事予定について、説明があった。